

こっこめ通信 03 2020

「2月の行事報告」号



八丈島ではアカコッコのことを親しみを込めて「こっこめ」とよびます。

今回は2月に開催した行事3件の報告です。8日は特別講演会「赤色立体地図から読み解く八丈島の火山」、17日は未就学のお子さんと保護者の方のための「いっしょに作ろう！まんまるおひな様」、22日は八丈学講座「春探し金土川散歩」です。特別講演会の報告は紙面の都合で次ページになっています。

上手にできましたね！

2月17日・「いっしょに作ろう！まんまるおひな様」

未就学のお子さんと保護者の方を対象にした定番行事、「いっしょに作ろう」シリーズです。

今回は海岸に漂着した魚網用の浮き玉を使って工作をしました。他にティッシュの空き箱やトイレットペーパーの芯も利用し、浮き玉の丸みを生かしてかわいいおひな様を作ってもらいました。千代紙をちぎって貼ったり、顔を描き入れたりと細かい作業が多かったのですが、みんな保護者の方と協力して頑張って作ってくれました。

「私も皆さんと楽しみながら作ったこの時間がとてもよかったなあ」と思いました。

「浮き玉にちょっと手を加えたら、他にも色々とかわいい物が作れるかもお〜」と思ったら、皆さんもチャレンジしてみてくださいね。(M.H.)



鋭意製作中



これが材料



完成したおひな様

初めてのフィールドを散策

2月22日・八丈学講座「春探し金土川散歩」

地域の価値ある自然や文化を再発見してもらうため地元の方の方向けに実施している八丈学講座。

今回は大賀郷金土川地区の古い屋敷が残る住宅街を歩いて春の兆しを探してもらいました。

ムニンキゲマンが咲き始め、春の定番帰化植物オオイヌノフグリも咲いていました。

民家の庭に残る古い井戸の跡では、里部で出会うことはないだろうと思っていたハイホラゴケを観察しました。

ハイホラゴケは山奥の沢沿いの崖など、暗く湿った環境でないと見られないシダ植物です。

古い井戸が深山幽谷のような環境を作り出しているんですね。「目から鱗」の経験でした。

快くお庭を見せて下さった方に感謝です。(T.K.)



散歩のコース



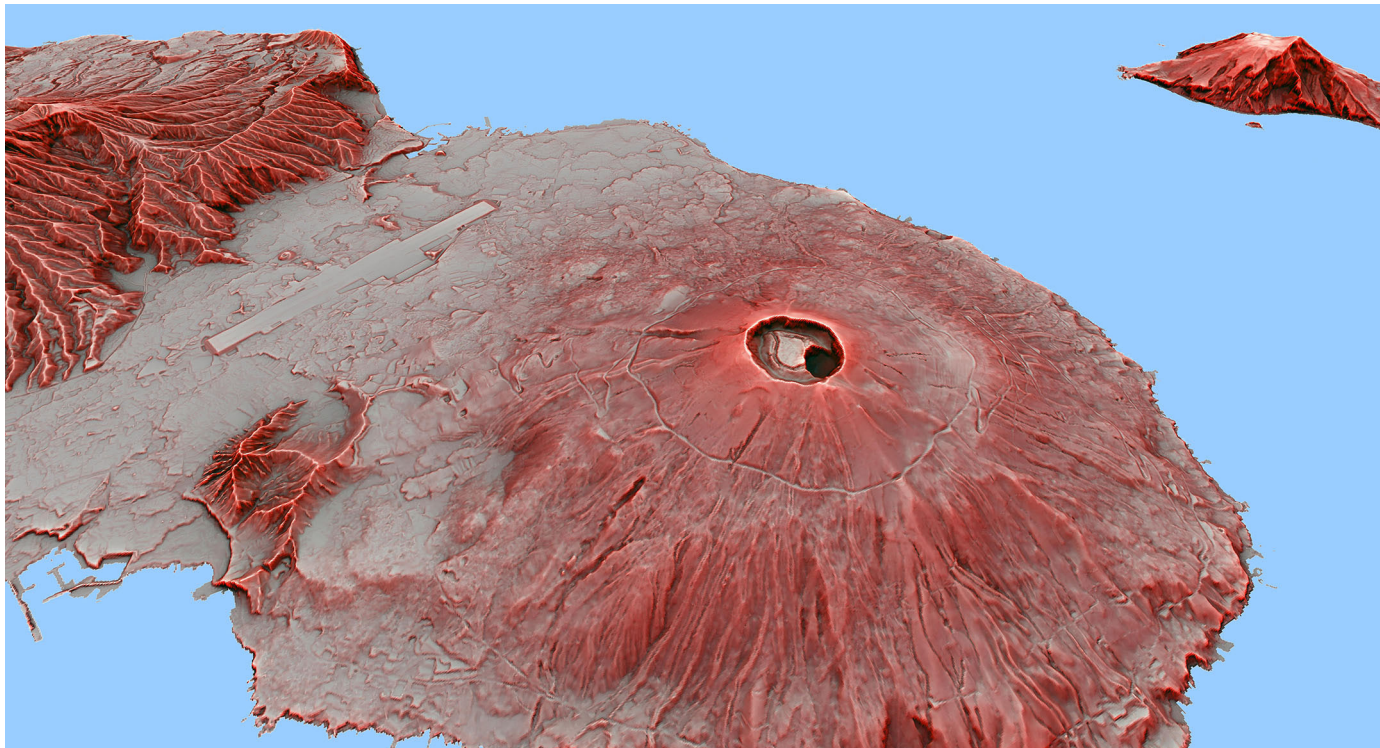
ムニンキゲマン



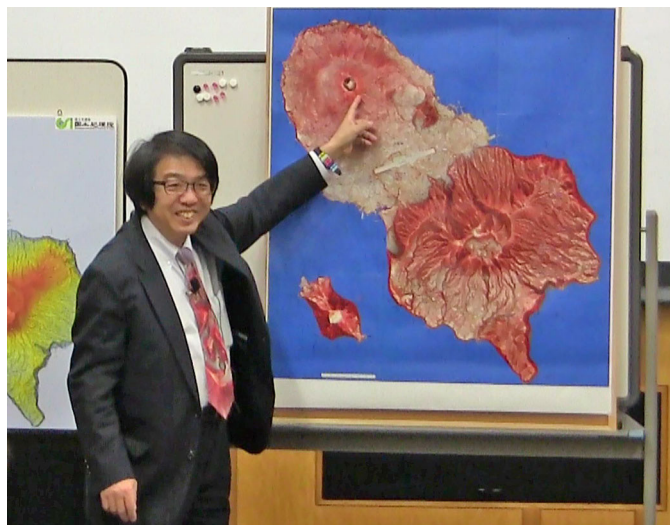
ハイホラゴケ

「アカコッコ」は日本固有のヒタキ科(旧ツグミ科)の鳥で、国の天然記念物に指定されています。八丈島では一年を通して見られ、町の鳥にも選定されています。

テレビで見たことあるぞ！「赤色立体地図」



2月 8日・特別講演会「赤色立体地図から読み解く八丈島の火山」



ユーモアを交えた楽しいお話し



赤色立体地図を近くで見ると更にすごい

「赤色立体地図」というものをご存じですか？

平面なのに、まるで立体模型を見るかのように地形の凹凸が良く判る、画期的な表現方法です。

百聞は一見にしかず、上の画像が八丈島の赤色立体地図を3D化したものです。色が薄い所は傾斜が緩く、色が濃くなるほど傾斜が急なことを示しています。

八丈富士の小さな沢や尾根、微妙な傾斜の変化までが手に取るように判りますね。

今回はこの赤色立体地図を発明された千葉達朗さんを講師にお招きし、実際に色々な赤色立体地図を見ながら一般の地形図では判りにくい地形の解説をして頂きました。

また、全く新しい視点でデータを解析することによって赤色立体地図の発明に至った過程や、火山研究の現場での知られざるエピソードも紹介して頂きました。

私たちは国土地理院の地形図と現地の実踏調査によって八丈島の地形は概ね理解しているつもりでいたのですが、改めて赤色立体地図を見ると新たな発見が沢山あり、その情報量の多さに圧倒されてしまいました。

実際に現場に立って赤色立体地図を見ることができれば更に面白みが増すでしょう。

地形はその土地の自然環境全体に影響を及ぼす重要な要素です。赤色立体地図によって細かな地形の変化が分かったことで、八丈島の中で改めて調査してみたい場所が増えました。

大変ですが、楽しみでもあります。

(T.K.)

八丈植物公園季節調査会の報告

八丈ビジターセンターでは、毎月第二日曜日に、植物公園の生きものを観察して季節を感じてもらう目的で「八丈植物公園季節調査会」を開催しています。季節の変化を感じられる植物は全て記録し、野鳥や昆虫の様子も観察しています。今回は2月9日に行いました。

八丈植物公園季節調査（2020年第2回）参加者・青木、沖山、茂手木、綱淵、VC 菊池

NO.	和名（島名）	状態	NO.	和名（島名）	状態	NO.	和名（島名）	状態
草本			6	タイミンタチバナ	蕾	15	ハチジョウカナワラビ	
1	アオノクマタケラン	昨年の実	7	ツルグミ	固い蕾	16	ハチジョウシダ	
2	アキノノゲシ	花	8	トベラ	実が残る	17	ヒトツバ	
3	アシタバ	実	9	ハゼノキ	実が残る	18	ホシダ	
4	ウスベニニガナ	花と実	10	ハチジョウキブシ	固い蕾	19	マツバラシ	胞子葉
5	ウラシマソウ	花	11	ヒサカキ	蕾	20	マメツタ	
6	オオアレチノギク	蕾	12	ヒノキバヤドリギ	実	 マンリョウ		
7	オオシマカンスゲ	花	13	ホルトノキ	実が残る			
8	オニタビラコ	花と実	14	マンリョウ	熟した実			
9	カヤツリグサ	実	15	ヤツデ	実			
10	コマツヨイグサ	実	シダ植物					
11	シマテンナンショウ	花	1	アラゲヒメワラビ				
12	スズメノカタビラ	花	2	イシカグマ				
13	タネツケバナ	花と実	3	ウチワゴケ				
14	ツルソバ	花と実	4	オオイタチシダ				
15	ツワブキ	実	5	オニヤブソテツ				
16	ノジスミレの仲間	花	6	カニクサ	胞子葉	 マツバラシ		
17	フウトウカズラ	実と蕾	7	シチトウハナワラビ	栄養葉のみ			
18	ムラサキカタバミ	花	8	タチクラマゴケ	紅葉			
木本			9	タチシノブ				
1	アオキ	熟した実	10	タマシダ				
2	イヌビワ	実	11	トラノオシダ				
3	イヌマキ	実	12	ナチシケシダ				
4	オオムラサキシキブ	熟した実	13	ナンカイイタチシダ				
5	ガクアジサイ	実	14	ノキシノブ				

八丈島では、内地と少し様変わりした種や独自に進化した種など、聞き慣れない種があるのが特徴です。今回は、「ハマホラシノブ」にスポットを当ててみたいと思います。



ハマホラシノブ *Sphenomeris biflora*

南日本の海岸近くに生えるホングウシダ科の常緑シダ植物。

八丈島でも日当たりの良い海岸近くの崖などでよく見られます。

内陸に生えるホラシノブとの間に雑種も存在するらしいですが、そう言われて注意して見ると、ホラシノブとハマホラシノブのどちらもとも言えない怪しい個体をみかけることがあります。この2種は代表的な個体同士を見比べれば全く違う植物なのですが、一度怪しいと思うと混乱して訳がわからなくなってきます。不思議なものですな。

(T.K.)

2020 八丈ビジターセンター 3 プログラムカレンダー

日付の下に書かれている時刻は、八丈島(神湊)の潮の満ち引きの時刻です。
また日付の横は月の満ち欠けです。

日	月	火	水	木	金	土
1 ガイドウォーク	2	3 ☾	4	5 啓蟄	6	7 ガイドウォーク
8 ガイドウォーク 植物公園季節調査会	9	10 ☉	11	12	13	14 ガイドウォーク
15 ガイドウォーク	16 ☾	17	18	19	20 春分 ガイドウォーク	21 ガイドウォーク
22 ガイドウォーク	23	24 ●	25	26	27	28 ガイドウォーク 八文学講座 「春の植物観察会」
29 ガイドウォーク 植物公園でお花見	30	31				この色の日は ガイドウォークや 特別行事があります

イベントプログラム

植物公園季節調査会

植物公園内で動植物の調査をしながら季節の変化と一緒に感じましょう！
3/8 (13:30～15:00) 中学生以上
ビジターセンター集合・解散 参加費：無料 定員：15名

**新型コロナウイルスの感染拡大を
防止するため中止となりました**

八文学講座 「春の植物観察会」

毎月行っている八文学講座。今月は田んぼや畑の周りで春の植物を観察します。
3/28 (13:30～15:00) 中学生以上
和泉親水公園駐車場 集合・解散 参加費：50円 定員：15名

中止の可能性あり

植物公園でお花見

毎年恒例のお花見行事。手作りクッキーとハーブティーでお花見をします。八丈太鼓も叩きましょう。
3/29 (13:30～15:00) 小学生以上 (小学生は保護者同伴)
植物公園サクラ広場 集合・解散 参加費：200円 定員：20名

中止の可能性あり

植物公園ガイドウォーク

解説員が植物公園内をご案内します。
毎週 土曜、日曜、及び祝日 (10:30～約1時間) だれでも参加できます。
ビジターセンター集合・解散 無料 定員：15名

3月15日まで中止
その後は未定

ビデオプログラム

10:00～ 八丈・海・生きものたち

11:00～ おじゃりやれ 八丈島

14:00～ おじゃりやれ 八丈島

15:00～ おじゃりやれ 八丈島

16:00～ 八丈・海・生きものたち

上記以外での上映は予約にて可能です

東京都八丈ビジターセンター 2020.3.1 第226号

開館時間 9:00～16:45 年中無休 (入館無料)
〒100-1401

東京都八丈島八丈町大賀郷2843

電話：04996-2-4811 Fax：04996-2-4888

編集後記

今年は桜の開花が早いと言われています。八丈島で桜といえばオオシマザクラですが一本一本個性が違うので開花予想は難しい。(T.K.)